

# 第29回 全日本A級ディンギー選手権

2019千葉・稲毛大会

## レース公示

主 催 日本A級ディンギー協会  
大会運営 千葉大学ヨット部 ほたて会  
レース運営 千葉県セーリング連盟  
後 援 国立大学法人 千葉大学  
株式会社 千葉日報社  
千葉テレビ放送 株式会社  
協 力 公益財団法人 千葉市スポーツ協会  
千葉市セーリング協会

1 期 日 2019年6月14日（金）～6月16日（日）

2 会 場 千葉市美浜区磯辺 2-8-1  
千葉市稲毛ヨットハーバー（TEL 043-279-1160）

### 3 摘要規則

- (1) 本大会は「2017～2020セーリング競技規則」（以下「規則」という）に定義された規則を適用する。但し、これらの規則のうち「帆走指示書」で変更された規則は除く。
- (2) 「日本A級ディンギー協会クラスルールを適用する。  
特に規則遵守を図るため「A級ディンギーレースにおける規則遵守について」の徹底を図る。

### 4 競技種目

- (1) チーム対抗レース  
木造艇とFRP艇の2種目とし、それぞれの合計点で順位を競う。  
ただしスタートは同時とする。
- (2) 混合レース  
シングルハンド種目（一人乗り）、レディース種目（女性スキッパー）、

スーパーシニア種目（6月16日時点で75歳以上のスキッパー）の種目を選んで出場できる。

本レースは同時スタートとし、それぞれの種目で順位を競うが、チーム対抗レースの得点には加算しない。

## 5 資格および参加

### (1) 参加資格

- ①日本A級ディンギー協会に所属する艇および会員であること。
- ② チームの1人以上が、「(公財)日本セーリング連盟」(JSAF)の会員であること。
- ③参加申し込み時にメンバー表に記載されている者。

### (2) 参加申し込み

参加資格のある艇およびチームは、2019年4月30日までに添付書類を記入の上、大会実行委員会へ郵送またはメールでの送付を行うとともに、参加料およびその他費用の振込を行うことによって、参加申し込みをすることができる。

## 6 参加料

参加料は次のとおりとする。

- ・艇参加料（1艇毎）：17,000円
- ・新艇登録料：10,000円
- ・選手参加料（1名毎）：10,000円
- ・家族参加料（1名毎）：7,000円
- ・協会年会費（チーム毎）：10,000円

## 7 日程

### (1) 登録、艇長会議、開会式、レース日程

6月14日（金）登録（受付）10:00～14:00

計測 12:00～14:30

理事会（代表者会議）15:00～16:00

（会場 稲毛ヨットハーバー会議室）

監督会議 16:00～17:00

6月15日（土）開会式 8:15～8:30

最初のチーム対抗レースの予告信号 9:25

レセプション18:00～20:00

（ホテルグリーンタワー幕張 ロイヤルクレセント）

6月16日（日）混合レースの予告信号9:25

引き続きチーム対抗レースを行う

本大会はチーム対抗レース5レース、混合レース1レースを予定し、各レース時間は30分～40分を予定する。

また、本大会では木造艇とFRP艇が同時にスタートする。

なお、16日は12:00以降には予告信号を発しない。

乗員変更については各チームの責任で行うこととするが、15日(土)は昼食のため全艇がハーバーに帰港する予定とし、16日は混合レース後に全艇帰港することとする。

## (2) 表彰式および閉会式

6月16日(日) 15:00～15:30

## 8 レース艇

- (1) 艇は各チーム、個人で用意すること。
- (2) 日本A級ディンギー協会に登録済であること。

## 9 セール

- (1) セールは各チーム、個人が持参したものを使用すること。
- (2) セールには、安全対策としてリコール番号をセール両面に貼付しなければならない。リコール番号は赤色とし、サイズは1文字につき「縦20cm×横15cm」程度とする。このリコール番号は各チームで用意すること。
- (3) FRP艇と木造艇を識別するため、FRP艇はセール・スターボードサイド上部に赤色四角形のシールを45度回転させて貼付する。この赤色四角形シールは各チームで用意すること。

## 10 計測

新造艇、新規登録艇および日本A級ディンギー協会が指定する艇について計測を実施する。

エアバッグおよびこれに類する発泡材は、エアの状況など安全機能を検査する場合がある。

また、艇または装備がクラスルールに則っていることを確認するため、いつでも計測することがある。

これらは大会に参加するすべての艇が対象となる。

## 11 帆走指示書

帆走指示書は、受付時に配布される。

なお、6月1日以降は、日本A級ディンギー協会のHPで取得できる。

## 1.2 レースエリア

千葉市稲毛ヨットハーバー沖

(図1の通り)

## 1.3 コース

コースは、スタート→上(マーク1)→サイド(マーク2)→下(マーク3)  
→上(マーク1)→下(マーク3)→フィニッシュとする。

(帆走指示書で指示する)

## 1.4 ペナルティー方式

規則44.1を変更し「2回転ペナルティー」を「1回転ペナルティー」に置き換える。  
また、付則P「規則42に対する特別な措置」を帆走指示書で変更し適用する。

## 1.5 得点

- (1) 本大会は各種目とも1レースを完了することにより成立する。
- (2) チーム対抗レースは完了したすべてのレースの得点を合計してシリーズの得点とする。

## 1.6 支援艇

支援艇は、レース運営艇として事前に登録することで稲毛ヨットハーバーでの出入港ができる。

支援艇は各チームの旗を掲揚し、レース委員会から要請により救助業務や交代要員の運搬業務などを行うこととする。

## 1.7 安全対策

- (1) 海上にいる間は個人用浮揚用具を着用しなければならない。
- (2) 参加艇は、レース中直径6mm以上、長さ10m以上の曳航用ロープを搭載しなければならない。

## 1.8 賞

### (1) チーム対抗レース

木造艇及びFRP艇の優勝チームには、それぞれに日本A級ディンギー協会楯(持ち回り、返却時にレプリカ授与)および本協会会長賞状が贈られる。

2位～6位には、本協会会長賞状が贈られる。

### (2) 混合レース

シングルハンド種目、レディース種目、スーパーシニア種目の上位入賞艇には、それぞれに千葉大学ヨット部ほたて会会長賞が贈られる。

## 1 9 責任の否認

本大会は競技者が自分自身の責任(規則4「レースをすることの決定」参照)において参加することになっていることから、主催団体並びに大会運営関係者は、大会の前後、大会期間中に生じた物的損傷または個人の負傷もしくは死亡に対するいかなる責任も負わない。

## 2 0 その他 (承諾いただきたい事項)

レース委員会はレース準備中ならびにレース中に撮影を行うことがあるが、この撮影された映像の権利はすべて日本A級ディンギー協会に帰属する。

レース参加者は、肖像権その他の権利を行使せず、また、当該映像の複製、上映、その他の利用について異議を述べるできない点、承諾願います。

## 2 1 問合せ先

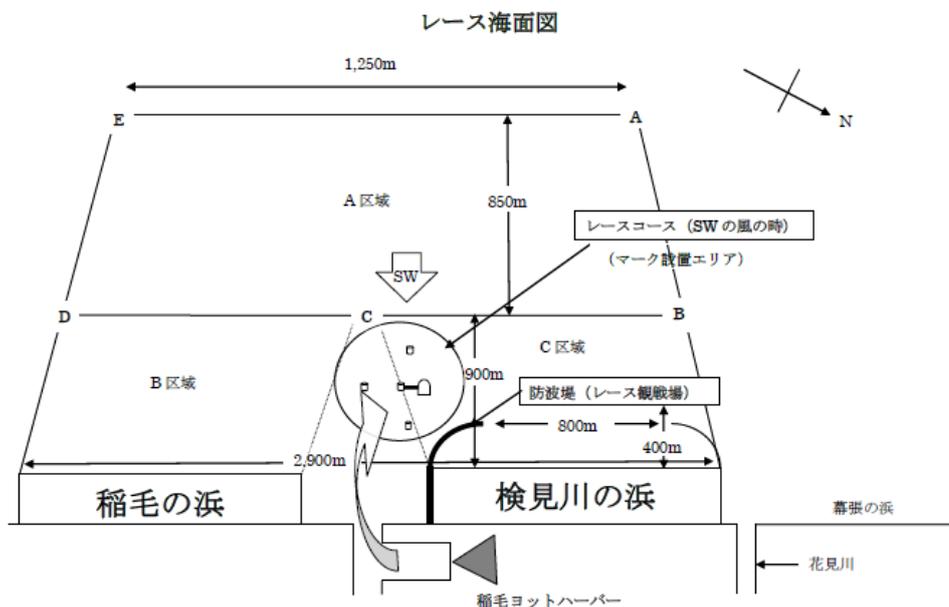
第29回全日本A級ディンギー千葉・稲毛大会実行委員会

千葉大学ほたて会 幹事長 小島 寿行 (携帯電話 080-6639-1539)

E-mail [kojima-ka@kpd.biglobe.ne.jp](mailto:kojima-ka@kpd.biglobe.ne.jp)

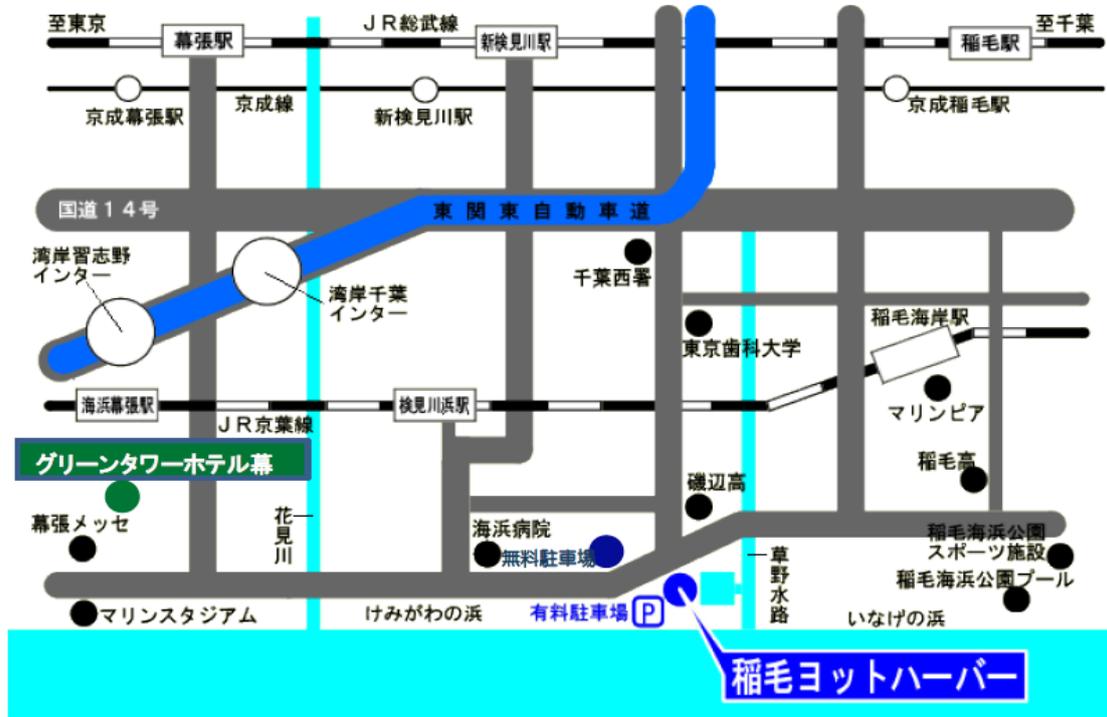
(お問合せ・ご連絡はE-mailでお願いします。)

【図1】



【参考図】

## 大会会場、レセプション会場、駐車場の案内



有料駐車場	稲毛ヨットハーバーの駐車場	1回500円(普通車)(AM7:30~PM22:00) 夜間の留め置きはご遠慮ください。
無料駐車場	県営の検見川浜の駐車場	無料(AM9:00~PM17:00) 時間外の留め置きは可能ですが、 出入りはできませんのでご注意ください。